

会 議 録

会議名称	平成 24 年度第 1 回男女平等推進区民会議
開催日時	平成 24 年 4 月 24 日 (火) 午後 6 時 30 分～午後 8 時 30 分
会場	大田区立男女平等推進センター 1 階 会議室
出席委員	9 名
配布資料	① 第 9 回区民会議議事録概要 (案)
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1 第 9 回区民会議議事録概要 (案) について 2 エセナおおたについて 3 女性の就労支援について 4 その他
会議概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 第 9 回区民会議議事録概要 (案) について <ul style="list-style-type: none"> ・ 了承 2 エセナおおたについて <ul style="list-style-type: none"> ・ 昭和 52 年の婦人会館から始まり、平成 12 年に改修し現在の男女平等推進センターとなった。平成 16 年から指定管理となり平成 23 年度から男女平等推進事業も含めて、管理している。課題としては、DV に関する相談事業や女性の就労支援、ワークライフバランスの啓発があげられる。 ・ 貸館施設であり、利用人数、利用率も高いが、活動を解消する高齢者の団体が、見受けられる。団体のなかで、うまく世代交代ができていなく、次につながるようなモデルがあるといい。 ・ 子育て支援や地域活動において、人材の発掘が重要であり、地域にいる人をコーディネートすることが必要である。 ・ DV, 児童虐待、高齢者虐待など、連携したネットワークの構築が必要である。 3 就労支援について <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業子宝率の調査実施における提案について、説明を行った。男女共同参画推進プランとの関係や大田区の産業の現状と課題、実施することによる効果、行動計画案をたたき台として検討し、実施の報告で合意を得た。 ・ 区民会議がフェスタに参加することは、男女共同参画の啓蒙活動になる。 ・ 調査実施をするには、企業、産業振興協会、区のプラス面などさまざまなアプローチが必要だ。 ・ エセナフォーラムで、ワークショップを開催し、区民会議からアンケートを実施するのも啓蒙活動になる。 4 その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ 次回は、5 月 16 日 (水) 午後 6 時 30 分から本庁舎で開催する。

会 議 録

会議名称	平成 24 年度第 2 回男女平等推進区民会議
開催日時	平成 24 年 5 月 16 日 (水) 午後 6 時 30 分～午後 8 時 45 分
会場	大田区役所本庁舎 9 階 901 会議室
出席委員	9 名
配布資料	① 第 1 回区民会議議事録概要 (案) ② おおた子育てわいわいフェスタ区民アンケート (案)
議題	1 第 1 回区民会議議事録概要 (案) について 2 企業子宝率について 3 女性の就労支援について 4 わいわいフェスタとエセナフォーラムの参加について 5 その他
会議概要	<p>1 第 1 回区民会議議事録概要 (案) について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一部修正し了承 <p>2 企業子宝率について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業子宝率の調査は、企業へのインパクトが大きく、またデータをどのように利用するか等整理をする必要があり、すぐに実施するのは困難である。 ・ おおた子育てわいわいフェスタで、区民へのアンケートを行い、子育て世代が抱く職場への想いを調査する。 ・ アンケートは、だれもが記入しやすいように、内容、項目等を精査したい。 ・ 中小企業における WLB の推進事例、産業振興の施策等について、大田区と似た産業構造の自治体(品川、墨田、江東、北区、川崎市)の情報を収集し、ゆくゆくは、産業振興課と意見交換したい。 <p>3 女性の就労支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業における WLB の支援策の調査と同様に、女性の就労支援について世田谷区も含めて情報を収集する。 <p>4 わいわいフェスタとエセナフォーラムの参加について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ わいわいフェスタ (6/10) に参加し、区民アンケートを実施する。 ・ エセナフォーラム (7/8 午前) に参加し、アンケートの調査結果を使用してワークショップを実施する。 <p>5 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次回は、7 月 18 日 (水) 午後 6 時 30 分から本庁舎で開催する。

会 議 録

会議名称	平成 24 年度第 3 回男女平等推進区民会議
開催日時	平成 24 年 7 月 18 日 (水) 午後 6 時 30 分～午後 8 時 50 分
会場	大田区役所本庁舎 9 階 901 会議室
出席委員	8 名
配布資料	① 第 2 回区民会議議事録概要 (案) ② 平成 23 年度大田区男女共同参画推進プラン推進状況報告
議題	1 第 2 回区民会議議事録概要 (案) について 2 大田区企業子宝率調査について 3 平成 23 年度大田区男女共同参画推進プラン推進状況について 4 その他
会議概要	<p>1 第 2 回区民会議議事録概要 (案) について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 了承 <p>2 大田区企業子宝率調査について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アンケートは、288 件回収し有効調査数は 281 件となった。子育てしやすい職場環境には、社長や上司の理解、支援制度の充実、柔軟な働き方が重要という結果が上位を占めた。柔軟な働き方については、女性が多く、男性の件数は少なかった。 ・ アンケート結果を基にワールドカフェ方式で、働きやすい職場、阻害要因、解決策を話し合い結果の発表を行った。今後この結果を企業にどのように活かしていくか検討したい。イベント時に企業へヒアリングを行い、子育て支援策や中小企業の実態を調査してみたい。 ・ 大企業は、支援制度の充実、中小企業は、社長や上司の理解が上位の項目となった。 ・ 女性の採用に関心のある企業を集めイベントや講座開催を行い、横の連携を充実させ企業の実態を把握するのも方法である。 <p>3 平成 23 年度大田区男女共同参画推進プラン推進状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 6 期のプランが策定され初めての実績報告であり、区民会議からの提言でもあった各重点的な取組みについて、各課のコメント及び推進課の評価、コメントを記載し取りまとめた。 ・ 評価について、各事業の進捗等の評価と男女共同参画推進の視点における評価とあり、担当課は、あわせて自己評価を文章にて提出している。数的に明確に変化のあるものと、質的に評価しにくい面とがある。重点的な取組単位では、全体的な評価を記載してある。評価のやり方、方法、基準等につき、検討したい。 ・ 目標の持ち方として、実績数値だけでなくその分母も表示することで、暦年の評価がしやすくなる。 <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 品川区では、企業内への育児スペースの設置にかかる費用やベビーシッター利用料の助成をする制度を設けている。

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・ 町会として地域における子育て支援に対し、ファミサポの制度を周知し、提供会員の増加や利用者への周知を行っている。・ 次回は、8月22日（水）午後6時30分から本庁舎で開催する。 |
|--|--|

会 議 録

会議名称	平成 24 年度第 4 回男女平等推進区民会議
開催日時	平成 24 年 8 月 22 日 (水) 午後 6 時 30 分～午後 8 時 40 分
会場	大田区役所本庁舎 9 階 901 会議室
出席委員	8 名
配布資料	① 第 3 回区民会議議事録概要 (案)
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1 第 3 回区民会議議事録概要 (案) について 2 大田区企業調査について 3 平成 23 年度大田区男女共同参画推進プラン推進状況について 4 その他
会議概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 第 3 回区民会議議事録概要 (案) について <ul style="list-style-type: none"> ・ 了承 2 大田区企業調査について <ul style="list-style-type: none"> ・ エセナフォーラムでアンケートの報告を行ったが、その結果を引き継ぐ形で区内の中小企業経営者などを対象に 11 月にエセナにおいてワークライフバランス等のイベントを企画する。 3 平成 23 年度大田区男女共同参画推進プラン推進状況について <ul style="list-style-type: none"> ・ 推進プランの重点的な取組み単位ごとに、全員で質問や提言を行っていく。 ・ 「ワークライフバランスのとれた社会づくり」は、重点事業が多数あり、10 月までの期間で検討する。「社会・地域活動への参画の支援体制づくり」「男女共同参画社会への意識づくり」「人権が尊重される社会づくり」は 12 月まで、「推進体制」は 1 月までとし、3 月には活動報告書を作成する。 ・ 経済産業省の「ダイバーシティ経営企業 100 選」の公募予告があり、区内の中小企業が選定され表彰されれば、PR 効果は大きい。 ・ No.30 商店街における女性の活動の支援では、役員会や視察研修会は従来から実施しているのではないか。 ・ No.15 ファミリーサポートおおたの充実について、他区との比較はできないか。また、男性が参加できるように具体的にどんな工夫をしたのか。 ・ 退職者セミナー等でファミサポを PR することにより、高齢者の提供会員が増え、地域での子育て支援につながる。 ・ No.22 家族介護者支援事業の推進について、介護への男性参加率が増加している理由は何か。男性介護者への支援が十分にできているか。 ・ 従来、男女平等が推進しているかどうかの評価をしているが、今後は、区に対して新たな事業提案や実施の方策を提言することも進めていきたい。 4 その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ 次回は、9 月 11 日 (火) 午後 6 時 30 分から本庁舎で開催する。

会 議 録

会議名称	平成 24 年度第 5 回男女平等推進区民会議
開催日時	平成 24 年 9 月 11 日 (火) 午後 6 時 30 分～午後 8 時 45 分
会場	大田区役所本庁舎 9 階 901 会議室
出席委員	9 名
配布資料	① 第 4 回区民会議議事録概要 (案) ② ダイバーシティと女性活躍の推進(抜粋) ③ 男女共同参画に関する宣言、条例の可決状況等
議題	1 第 4 回区民会議議事録概要 (案) について 2 大田区企業調査について 3 平成 23 年度大田区男女共同参画推進プラン推進状況について 4 その他
会議概要	<p>1 第 4 回区民会議議事録概要 (案) について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 了承 <p>2 大田区企業調査について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東京ワークライフバランス推進企業ナビ(愛称チャオ)に登録している区内企業について、男女共同参画に関する宣言、条例の制定、ワークライフバランス推進都市宣言、次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の項目で調査した。 ・ 女性の語学力を活かして海外向けウェブ販売事業を開拓し、業績もアップした中小企業の例を紹介した。 ・ 中小企業を対象にエセナおたで、ワークライフバランス等のイベントを企画したいが、中小企業の実態を把握することが必要である。また、トップとの懇談や担当者の意思疎通を図ることも必要である。 <p>3 平成 23 年度大田区男女共同参画推進プラン推進状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各事業について具体的な方向性を示したり、改善策を提案するのほひとつの方法である。 ・ 経済産業省の「ダイバーシティ経営企業 100 選」の公募チラシは、どのように区内企業に周知されたのか、また、区はどのような支援をしたのか。 ・ No.29 次世代育成サポート推進企業の融資あっせんの件数はどれくらいか。 <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後、活動報告書を作成するに際し、各委員に分担をお願いすることもある。 ・ パステルに記事を掲載するなど、区民会議からの情報発信が重要である。 ・ 次回は、10 月 17 日 (水) 午後 6 時 30 分からエセナで開催する。

会 議 録

会議名称	平成 24 年度第 6 回男女平等推進区民会議
開催日時	平成 24 年 10 月 17 日（水） 午後 6 時 30 分～午後 8 時 30 分
会場	大田区役所本庁舎 9 階 901 会議室
出席委員	8 名
配布資料	① 第 5 回区民会議議事録概要（案） ② 大田区くるみんマーク認定企業資料 ③ 産業振興課長との懇談要旨
議題	1 第 5 回区民会議議事録概要（案）について 2 平成 23 年度大田区男女共同参画推進プラン推進状況について 3 防災会議委員の推薦について 4 その他
会議概要	<p>1 第 5 回区民会議議事録概要（案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 了承 <p>2 平成 23 年度大田区男女共同参画推進プラン推進状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し計画に定めた目標を達成するなど一定の要件を満たした場合、申請を行うことにより、「子育てサポート企業」として厚生労働大臣の認定を受けることができ、認定を受けた事業主は次世代認定マーク（愛称くるみん）を使用できる。区内では 10 社ある。企業が行う両立支援の取り組みを紹介するサイト「両立支援のひろば」に一般事業主行動計画が公表され、自社の PR 活動としても活用している。 ・ 東京都では、行動計画を策定し次世代育成に積極的に取り組む「とうきょう次世代育成サポート企業」を募集しており、登録が完了すると東京ワークライフバランス推進企業ナビ（チャオ）に掲載され、先進企業の具体的な事例や様々な条件での検索が可能になる。 ・ 区民会議活動報告書作成に向けて、アンケートの結果、エセナフォーラムでの議論、推進状況の検討と 3 部構成を考えた。基本目標のⅡからⅣまでについて、次回に集中的に検討し、全体的なコメントのところまで持っていきたい。 <p>3 防災会議委員の推薦について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大田区防災会議女性委員に当会議より中屋委員を推薦する。 <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校 P T A 連合協議会から推薦の委員が交代した。 ・ 大田区内中小企業の概要について会長、副会長が産業振興課長と懇談した結果を報告した。企業向けの啓発等において、事前協議し可能なことは協力したい。 ・ 次回、男女平等推進課長の話しを聞きたい。 ・ 次回は、11 月 21 日（水）午後 6 時 30 分から本庁舎 801 会議室で開催する。

会 議 録

会議名称	平成 24 年度第 7 回男女平等推進区民会議
開催日時	平成 24 年 11 月 21 日（水） 午後 6 時 30 分～午後 8 時 30 分
会場	大田区役所本庁舎 8 階 801 会議室
出席委員	12 名
配布資料	① 第 6 回区民会議議事録概要（案） ② 推進状況報告及び活動報告書資料
議題	1 第 6 回区民会議議事録概要（案）について 2 平成 23 年度大田区男女共同参画推進プラン推進状況について 3 区民会議活動報告書について 4 その他
会議概要	<p>1 第 6 回区民会議議事録概要（案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一部修正し了承 <p>2 平成 23 年度大田区男女共同参画推進プラン推進状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業実施に際し、託児をつけるかどうかは、予算の件や、事業課による事業の目的、位置づけによるが、以前に比べれば少しずつ広がっている。公募委員募集の際にも、託児が可能であることを広報することも必要だ。 ・ 女性委員の割合を増やすべく、推進課は地道に意識啓発・普及を行うべきだ。 ・ 団体に属していない区民の意見を聴取するために公募枠があり、付属機関に公募枠を設けることは、所管課の考えによるが難しい。 ・ 区のトップの考え方は、男女共同参画推進プランに則り、まず施策を進めていこうということである。 ・ 指定管理者制度の導入は、民間のノウハウやアイデアを取り入れることでコスト、サービスが今より良くなることを目的としている。 ・ エセナの評価については、区に対するものか指定管理者に対するものか、どういふ評価のしかたが適正か、検討する。 ・ 情報発信の点からパステルの紙面に区民会議のコーナーを設けることについては、編集会議の考えも聞いて、前向きに検討する。 ・ 自治会町会への回覧形式でのパステルの配布について、慎重に丁寧に段取りを踏んで検討する。 ・ エセナの評価の点で資料の収集は、図書だけでなく様々な媒体で行うことが必要である。 ・ 外国人相談の相談員がDVの研修を受けているか、事業課に確認する。 ・ 外国人母に対し、学校便りを翻訳しているNPO法人があるが、教育委員会は、どの程度把握しているか確認する。 ・ たんぽぽ相談から関係機関への連携については、だいぶ前から対応している ・ DV専門相談の開設については、予算、庁内世論、周辺地区の状況、他区との比較など総合的に判断することであり、現在検討中である。 <p>3 区民会議活動報告書について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 報告書の形式を決め、のちほど雛形を送付する。

・ いままでの感想や提言を載せるのもひとつである。

・ 報告書が完成後、区長との懇談を希望する。

4 その他

・ 次回は、12月19日（水）午後6時30分から本庁舎801会議室で開催する。

会 議 録

会議名称	平成 24 年度第 8 回男女平等推進区民会議
開催日時	平成 24 年 12 月 19 日 (水) 午後 6 時 30 分～午後 8 時 15 分
会場	大田区役所本庁舎 8 階 801 会議室
出席委員	9 名
配布資料	① 第 7 回区民会議議事録概要 (案) ② 活動報告書用まとめ案
議題	1 第 7 回区民会議議事録概要 (案) について 2 平成 23 年度大田区男女共同参画推進プラン推進状況について 3 区民会議活動報告書について 4 その他
会議概要	<p>1 第 7 回区民会議議事録概要 (案) について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 了承 <p>2 平成 23 年度大田区男女共同参画推進プラン推進状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区では多数の計画が策定され、ひとつの事業がそれぞれの計画に連携している。俯瞰的な調整は企画財政課が担い、区民会議からの提言は、直接的な意見として各事業課がどう受け止めるかということになる。 ・ 推進プランに掲載の事業について、疑問・意見があれば、所管課長に直接話しを聞くのもひとつの方法である。 ・ 評価について、枠組み、評価のしくみ、担当者コメント、推進課コメントなど、今回が初めての評価になるので、この方式がいいかどうかを検討したい。 ・ 区の事業は多岐にわたっており、事業実施においては、トップダウンもボトムアップもある。 ・ 事業の評価については、実績のみでなく目標に対して実績の結果、区民に対してどういう影響があったかをコメントとして載せるべきだ。 ・ 推進プラン全体の体系の問題であるが、WLB について啓発に重きがあり、人権の立場から体系を考えることも必要ではないか。 ・ 女性の再チャレンジとして、ロールモデルを示すことができないか。 ・ 「男女平等」の意識がベースとなり「男女共同参画」の概念、思いが出来上がっている。 ・ 各事業は、プラン策定のためにつくったのではなく、目標があり予算付けがおこなわれ、事業実施している。評価がこういう形でできないか等事業課にフィードバックすることも必要である。 ・ 区民にどのような影響があったか、満足度調査できる事業もあるし、そうでない事業もあり一律に評価するのは難しい。また、暦年の経過があると評価しやすい。 ・ 指標の目標値や、ほかの指標の設定が可能なのかを検討する。 <p>3 区民会議活動報告書について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 報告書作成にあたり、各委員が自由に意見、提案を提出し形式をそろえた形で取りまとめたい。また、各委員からの調査資料等も加えていきたい。

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・ 報告書作成にあたっての各事業の掲載については、事業実績、評価・担当課コメント、担当課を載せる。評価、男女平等推進課コメントは載せない。・ 1月末までに各委員に目標ごとでも事業ごとでもかまわないが自由に書いてもらう。その後、全体のまとめや表示のしかたなどを取りまとめた。 <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none">・ 次回は、2月6日（水）午後6時30分から本庁舎で開催する。 |
|--|--|

会 議 録

会議名称	平成 24 年度第 9 回男女平等推進区民会議
開催日時	平成 25 年 2 月 6 日（水） 午後 6 時 30 分～午後 8 時 45 分
会場	大田区役所本庁舎 9 階 901 会議室
出席委員	9 名
配布資料	① 第 8 回区民会議議事録概要（案） ② 各委員の意見・提言等
議題	1 第 8 回区民会議議事録概要（案）について 2 区民会議活動報告書について 3 その他
会議概要	<p>1 第 8 回区民会議議事録概要（案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 了承 <p>2 区民会議活動報告書について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子育てしやすい企業のカタチとして、わいわいフェスタでのアンケート集約結果、エセナフェーラムでのワールドカフェ方式による議論のまとめを載せる。プラン推進状況報告についての議論については、各委員の意見・提言等を集約し、形式、ボリューム、参考資料等を勘案し案を作成したい。 ・ 評価に際し、登録者数、利用者数など数的な部分だけでなく、質的なものも評価すべきである。また、区内施設全体について、有効的な利用の方法を検討すべきである。防災会議に女性委員が参画することになったのは、評価できる。 ・ WLB について、働く、家庭、地域参加、自己啓発のバランスをとると広く捉えることが重要で、そのための多様な事業が必要である。事業実績について、利用者アンケートや情報の周知方法も加えるべきである。縦割りではなく連携のとれた事業の展開を望みたい。 ・ 各事業について、男女平等の視点からの目標や目標値が設定されていない。また、年間計画、達成度、効果の評価になっていない。基本目標 I 仕事と生活の調和のとれた社会づくりの重点事業に両親学級の実施を加え、目標、目標値、計画、評価を具体的にすべきである。 ・ WLB への取り組みを数値で評価するのは、なじめない。WLB の支援は保育、企業、法律だけでなく地域が活性化することも含まれ、そのことによって生活の満足度も高まる。自治会町会の女性参画率の増加と活性化を期待したい。 ・ 企業向けの事業について実績値の暦年推移でもって評価したい。 ・ 提言は、プランの構成にあわせるのではなく、いままでの議論の集約として実現可能な幹の部分の部分を載せたい。まとめかたについては、各委員の意見を中心に、疑問点等を個別に問い合わせし、まとめていきたい。 <p>3 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災会議委員について、次期委員が決まるまでは、現行委員が参加する。